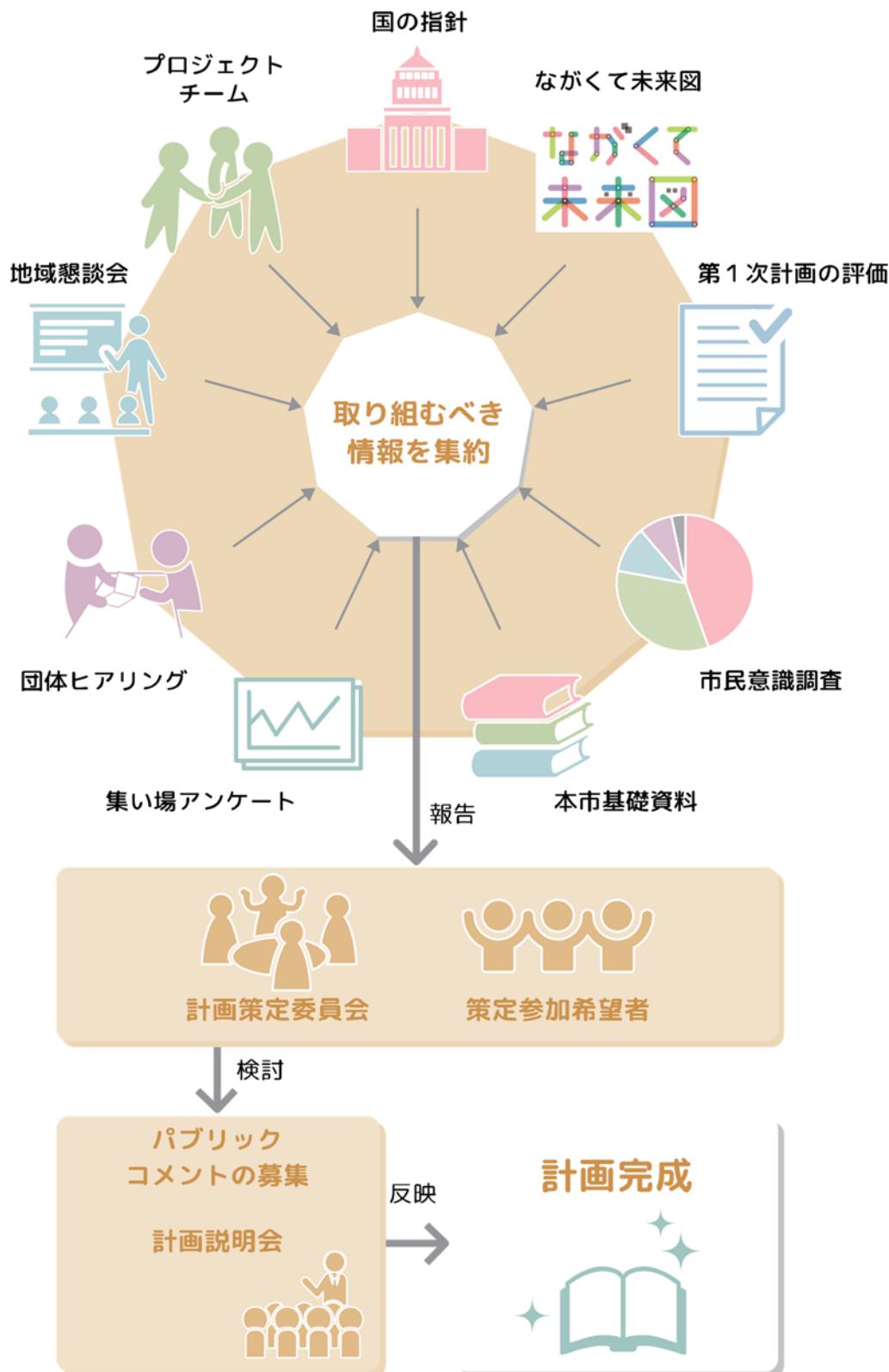




資料編



1 第2次長久手市地域福祉計画・地域福祉活動計画、地域自殺対策計画策定委員会

(1) 策定委員名簿

所属・職名	氏名
まちづくり協議会長・自治会連合会長・区長会	浅井 成美
瀬戸保健所（※1）	大野香代子
健康づくり計画策定委員	川本さだ子
子ども・子育て支援事業計画策定委員	川本 達也
長久手市社会福祉協議会	喜多 一憲
◎ 静岡英和学院大学人間社会学部教授	佐野 治
高齢者福祉計画策定委員（※2）	鈴木 大地
尾張東部成年後見センター	住田 敦子
○ 障がい者基本計画策定委員	竹田 晴幸
公募市民	寺西 弘治
瀬戸歯科医師会長久手歯科医会	西山 孝樹
東名古屋長久手市医師会	服部 努
長久手市教育委員会	細川 修
愛知県立大学教育福祉学部准教授	松宮 朝
長久手市商工会	三浦 肇
あいち尾東農業協同組合 長久手支店	水野 正人
ボランティアセンター運営委員会	水野美々子
民生委員・児童委員協議会	山口 節子
瀬戸旭長久手薬剤師会	吉村 尚子

(50音順・敬称略) ◎委員長 ○副委員長 2017年12月14日時点

（※1）大野香代子委員は、2017年度までの委嘱。2018年度からは、鈴木康元委員に委嘱。

（※2）鈴木大地委員は、2017年度までの委嘱。2018年度からは、加藤みゆき委員に委嘱。

(2) 開催状況

日時	議題
第1回 2017年12月14日（木） 午後2時～午後4時	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次地域福祉計画・地域福祉活動計画策定方針 ・地域福祉計画の充実
第2回 2018年2月5日（月） 午後1時30分～午後3時30分	<ul style="list-style-type: none"> ・第1次地域福祉計画・地域福祉活動計画事業評価・検証 ・地域自殺対策計画策定方針
第3回 2018年5月24日（木） 午後2時30分～午後4時30分	<ul style="list-style-type: none"> ・次期計画の体系 <ul style="list-style-type: none"> ア 各種意識調査の結果 イ 次期計画の体系案 ・策定スケジュール
第4回 2018年8月8日（水） 午後2時～午後4時	<ul style="list-style-type: none"> ・共通して取り組むべき事項 ・基本理念・基本目標の設定 ・地域福祉活動計画
第5回 2018年9月26日（水） 午前10時～正午	<ul style="list-style-type: none"> ・計画の骨子案 ・地域自殺対策計画
第6回 2018年12月26日（水） 午後2時～午後4時	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次地域福祉計画・地域福祉活動計画の素案 ・地域自殺対策計画の素案
第7回 2019年3月19日（火） 午後2時～午後4時	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメントの実施結果 ・第2次地域福祉計画・地域福祉活動計画（案） ・地域自殺対策計画（案）



2 策定の経緯

2017年				2018年					
9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
団体ヒアリング (9月~3月)									
		16	第1回計画 参加希望者 とのワーキング		9	第2回計画 参加希望者 とのワーキング			26 第3回 計画 参加希望者 とのワーキング
		14	第1回 策定委員会	5	第2回 策定委員会			24	第3回 策定委員会
集い場等へのアンケート調査 (11月~3月)									
				18	地域福祉 講演会				
				3/29~ 4/20	市民意識調査				
			地域福祉懇談会 (長久手小学校区) (西小学校区) (南小学校区) (市が洞小学校区)				12,13 20,27	2,3	
			地域福祉懇談会 (北小学校区) (東小学校区)						
					ゲートキーパー養成講座 (一般向け) (専門職向け)			22,25	
						市役所プロジェクトチーム (若手) (3月6日、6月14日)			
社会福祉協議会プロジェクトチーム ('17年9月7日~'18年10月18日)									

						2019年		
7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				30 第4回計画 参加希望者 とのワーキング				
第4回 策定委員会 8		26 第5回 策定委員会			26 第6回 策定委員会		第7回 策定委員会 19	
	18 地域福祉 講演会					2 地域福祉 講演会		
					1/10~2/28 地域への説明周り			
					1/30~ 2/28 パブリック コメントの募集			
					9 計画説明会			
市役所プロジェクトチーム（補佐・係長級） (7月20日、9月5日、11月19日)								

3 市民との協働

(1) 計画参加希望者との協働

多くの人と一緒に計画について考えていくため、計画策定への参加を希望している市民とともに検討や意見交換などを4回行いました。

第1回目 2017年11月16日（木）

①地域福祉計画の概要説明

⇒地域福祉の内容や必要性について共有。

②意見交換

- ・知り合うことが上手くいかない。
- ・「助けて」と言える環境づくりが重要。
- ・市民の力とは。これから地域のあり方は。



第2回目 2018年2月9日（金）

①ワークショップ

⇒「支え合い体験ゲーム」を実施。
助け合いのきっかけを体験。

②意見交換

- ・困っている人と支援したい人が繋がらない。
- ・助けてほしい人も何か役割が欲しい人が多い。
- ・活動している人や団体の情報がほしい。



第3回目 2018年6月26日（火）

①計画の進捗状況説明、アンケート結果説明

⇒意識調査や地域周りの内容を共有

②意見交換

- ・回答が無い人へのアプローチも大切。
- ・市民の意見がどう反映しているか知りたい。
- ・参加するには、興味や楽しみが必要。



第4回目 2018年10月30日（火）

①計画の進捗状況説明

⇒意見を集約した体系等を共有。

②意見交換

- ・見てもらえるよう、手に取りたくなるレイアウトに。
- ・異変に気づける人を増やし、安心した地域に。
- ・身近な問題を自分事と捉えられることが大切



(2) 地域での懇談会

市民の皆さんと地域の現状や課題について話し合い、ご意見を計画に反映するため、各小学校区で地域懇談会を開催しました。



⇒話し合いを通じて、たくさんの大変な意見が出ました。

<主な意見>

- ・悩んでいる人には、何事もやってみたらと勧める。周りからの声かけが大事。
- ・長久手は、昔から住んでいる人と新しく転入した人、多世代の交流がない。
- ・つながりが無いと困っている人の変化や悩みには気づけない。見守りが必要。
- ・若い人でつながりがない人は、孤立になりやすい。
- ・困っている人でも、誰かとつながることを嫌がる人もいる。個別な支援が必要。
- ・色々な人や支援があるが情報が入らないことが多い。子どもの問題は、児童相談所が介入すると、地域の人には入らないが、連携して支援できることがあるのではないか。
- ・「気にかけてもらっている」という安心感は大切。相手への関心を示す。
- ・「何かおかしい」と気づいても、どこへ繋いだらよいか分からない。
- ・交流の一番必要なことは、楽しんで交流できることだと思う。
- ・役割を一部の人に過度な負担がないようにする必要がある。
- ・犬の散歩や庭の手入れ、あいさつも知らないうちに防犯活動になっていた。
- ・火災や災害があったときに助けたくてもどんな人が困るのかが分からない。

(3) 団体ヒアリング

市内には、様々な活動を実施している団体がたくさんあります。活動を通じて感じた長久手の良いところや課題をお聞きし、計画に反映しました。

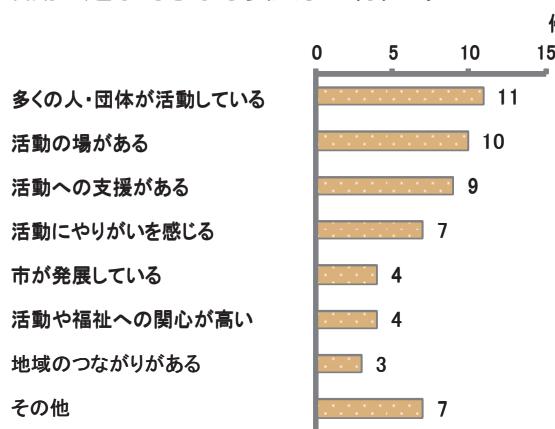
- 調査対象：市内で活動するボランティア団体等
- 調査期間：2017年10月から2018年3月まで
- 調査方法：ヒアリングシートを基に聞き取り、意見の聴取

分類	団体数
高齢者	5団体
子ども・子育て	6団体
障がい	9団体
まちづくり	9団体
文化・芸術	8団体
防災・防犯	7団体
その他	7団体
合計	50団体

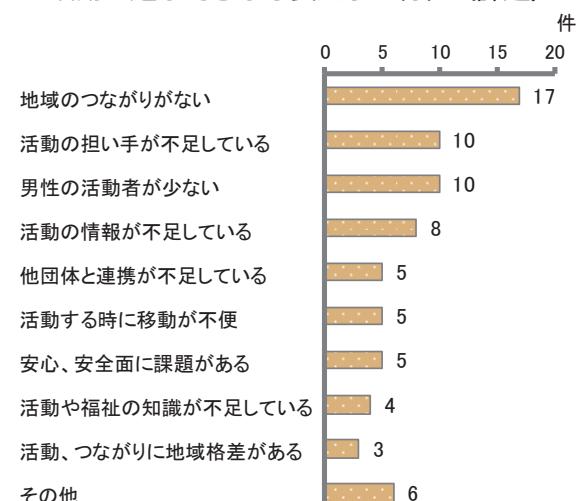
<主な意見>

- ・訪問すると喜んでもらえる。勇気を貰えるし、また行こうという気持ちが湧いてくる。
- ・市民の平均年齢が若く、若い市民や学生もまちづくりの主体として参加しやすい。
- ・小学5年生全員がシンシアの丘を見学することができ、福祉に接することができる。
- ・新しい人が多いからか、つながりを求めて、希薄な感じがする。
- ・若手の参加が少なく、全体的に活動団体が高齢化しており、担い手が不足している。
- ・ほとんどの活動で、男性の参加があまり多くない。男性が参加しやすい活動がいる。
- ・たくさんの市民団体があるが、互いをあまりよく知らない。交流出来る場が必要。
- ・足が不自由になると活動に参加しにくくなる。
- ・支援の必要な人を地域住民がみんなで支えあえる近所づきあいがしたい。
- ・勉強会や講演会はあるが、その後の活動の場がないので、活躍できる場があるといい。
- ・学校にボランティアに携わる部などがあると子どものころから接する機会ができる。

活動を通じて感じる長久手の特性（いいところ）



活動を通じて感じる長久手の特性（課題）



(4) 集いの活動への意識調査

市内には、様々な集いの活動が実施されています。市内で活動している 79 か所に訪問し、主催者 67 名、利用者 716 名からお話を聞きし、計画に反映しました。

<アンケートの概要>

- ・集いの活動を立ち上げられた理由は、「集まれる場所を作りたかった」が最も多い。
- ・集いの活動の効果で感じたことは、「人と話す機会の提供」が最も多い。
- ・集いの活動を通して多くの主催者が感じたことは「人とよく話すようになった」。
- ・「活動を続けていきたい」や「参加者を増やしたい」と考えている主催者が多い。
- ・「サロンの周知」や「運営費」などの支援をしてほしいと思っている主催者が多い。
- ・友人・知人に誘われて集いの活動に参加する人が多い。
- ・参加者の多くは、月に1~3回程度の参加となっている。
- ・集いの活動への参加は、月に1~3回程度がちょうど良いと感じている。
- ・活動の楽しみは体操が最も多く、次いで手芸、運動、脳トレ、カラオケとなっている
- ・参加することで「外出の機会が増えた」や「友達が増えた」と感じている人が多い。
- ・参加者の多くが、自身が主催するなら「一緒に活動する仲間」が必要と考えている。



(5) 地域福祉推進のための講演会・ゲートキーパー養成講座

福祉や地域のことを知ること、学ぶこと、理解することで、地域での支え合い、助け合いの意識を育む機会をつくります。市内にも様々な活動がありますが、さらに盛り上げるきっかけや福祉や地域への理解を深める機会としての講演会を実施しました。

また、講演会では、サミットたのしみ隊にお手伝いをしていただきました。

2018年3月18日（土）（第13回講演会）

講 師：近藤 直子 氏（日本福祉大学名誉教授・NPOあいち障害者センター理事長）

子どもの可愛さに出会う
～大人は子どもの応援団～

場 所：福祉の家 集会室

参加者：91名



2018年6月22日（金）、25日（月）

ゲートキーパー養成講座（専門職向け・一般者向け）

講 師：古井 由美子 氏（愛知医科大学病院・臨床心理士）

場 所：保健センター 会議室

参加者：① 専門職向け 58人
② 一般者向け 44人



2018年8月18日（土）（第14回講演会）

講 師：西川 正 氏（NPOハンズオン埼玉理事）

遊びの生まれる場所

場 所：福祉の家 集会室

参加者：95名



2019年3月2日（土）（第15回講演会）

講 師：住田 敦子 氏（尾張東部成年後見センター長）

認知症になつても暮らし続けるために～お金や権利を守るには？～

場 所：文化の家 風のホール

参加者：110名



4 用語集

①ゲートキーパー

自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応を図ることができる人のことで、言わば「命の門番」とも位置付けられる人のことです。

②たつせがある

誰もが地域で役割を担い、生きがいを持って自分らしく過ごすことができる、市の目指すまちづくりの方向を表した言葉として、長久手市が使用している言葉です。

③CSW（コミュニティソーシャルワーカー）

市民からの様々な相談に対応する「地域の福祉のなんでも相談員」です。また、不安や悩みなどがある人を早期に発見・対応できる地域を皆さんと作る福祉の専門職です。

④8050問題

50代のひきこもりがちな子どもを80代の親が養っている状態などをいいます。経済難からくる生活の困窮や孤立、病気や介護といった問題によって親子共倒れになるなどの問題が生じことがあります。

⑤ダブルケア問題

育児と同時に親族の介護を担うことをいいます。晩婚化が進み、高齢出産が増えたことなどから増加するようになりました。

⑥制度の狭間

ひきこもりなどの、様々な問題を抱えているが公的な支援の受給要件を満たさないため、支援に結びつきづらい問題のことをいいます。

⑦アウトリーチ

支援が必要な人の居る場所に出向き、課題を抱えながらも自ら声をあげられない人が支援につながるよう働きかける取組のことです。

⑧民生委員・児童委員

地域福祉の担い手として、厚生労働大臣から委嘱を受け、市民の相談に応じ関係機関へつなぎだり、その生活課題の解決や、地域の福祉推進のための活動に取り組んでいる人のことです。

⑨人権擁護委員

法務大臣から委嘱を受け、人権相談を受けたり、人権の考えを広める活動している人のことです。

⑩サロン

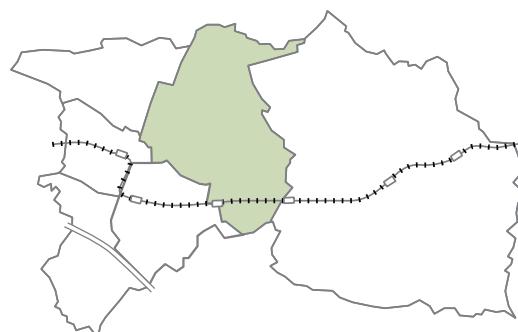
身近な場所で気軽に仲間づくりや生きがいづくりを行い、地域でいつまでもいきいきと暮らすることを目指す交流活動です。

5 地区カルテ

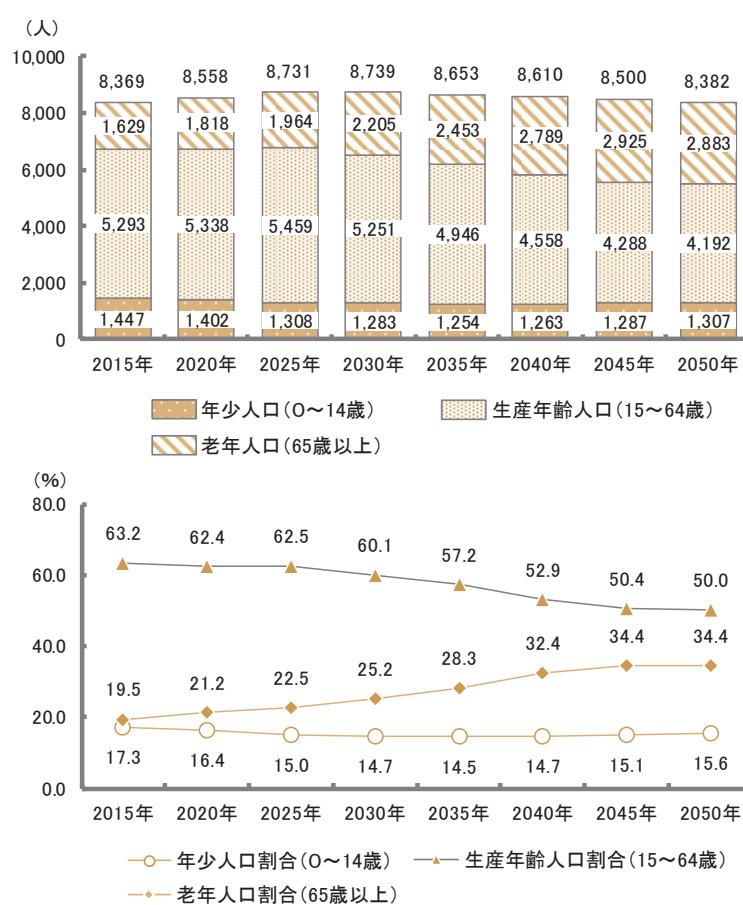
(1) 長久手小学校区

① 地域特性

- 本校区は、市の中央部に位置しています。
- 校区の南側に東部丘陵線（リニモ）が横断しています。
- 行政機能が集まっているエリアです。
- 市街化区域と市街化調整区域が混在しており、区画整理をしていないエリアは古くから住む人が多く、区画整理をしたエリア（長湫中部）は新しく居住した世帯が多くなっています。
- 今後土地区画整理事業による宅地供給が見込まれる長久手中央地区を一部含んでいることから一定の人口増加が見込まれるもの、市街地がある程度成熟している地区です。



② 人口の推移（上段：人数、下段：割合）



- 2015 年の人口は 8,369 人で、年少人口割合が 17.3%、生産年齢人口割合が 63.2%、老人人口割合（高齢化率）が 19.5% となっています。
- 人口は 2030 年以降減少傾向となり、人口の減少に伴って高齢化が進みます。
- 2050 年には、高齢化率が 34.4% となり、約 3 人に 1 人が 65 歳以上の高齢者となっています。
- 割合の推移をみると、老人人口割合は増加傾向ですが、年少人口割合、生産年齢人口割合はともに減少傾向となっています。

③ 地域の資源

地区内の主な施設			
医療機関	6カ所	介護保険施設・事業所等	13カ所
歯科医院	14カ所	(通所：2カ所、居住：4カ所、訪問：5カ所、計画：2カ所)	
薬局	4カ所	障がい者施設・事業所等	8カ所
民生委員・児童委員	13人	(通所：4カ所、居住：0カ所、訪問：3カ所、計画：1カ所)	
避難所・一時避難所	13カ所	保育園・幼稚園	3カ所
老人憩いの家	2カ所	スーパー・コンビニエンスストア等	※ 4カ所
集会所	4カ所	集いの場（サロン等）	※ 15カ所
その他、地区内の社会資源			
・長久手市役所	・中央図書館	・長久手市交流プラザ	

資料：長久手市暮らしの便利帳 2018
※ 福祉施策課調べ

④ アンケート結果からみる区の特徴



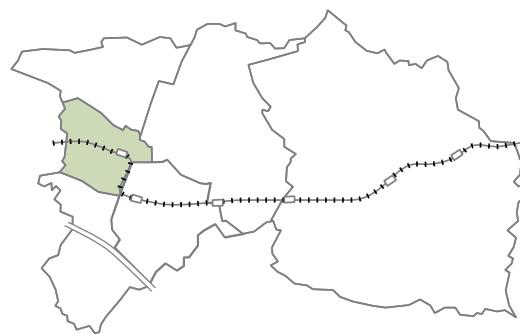
- [地域活動への参加状況][市政への関心度][障がいへの理解度][子育て支援制度の満足度]は、市平均より高い
- [住みよいまち][近所づきあい度][地域活動への参加意向]は、市平均と同程度
- [高齢者の幸福度]は、市平均より低い
- [市政への関心度]は、6小学校区中最も高い
- [高齢者の幸福度]は、6小学校区中最も低い

指標	
①あなたは、長久手市を住みよいまちだと思いますか。	市民意識調査報告書（2017年3月）
②あなたは、日ごろ近所の人たちとどのような付き合いをしていますか。	地域福祉に関する市民意識調査調査結果報告書（2018年）
③あなたは、地域で行われている活動に参加したいと思いますか。	地域福祉に関する市民意識調査調査結果報告書（2018年）
④あなたやあなたのご家族は、過去3年以内に地域の活動に参加しましたか。	市民意識調査報告書（2017年3月）
⑤あなたは、市政にどの程度関心がありますか。	市民意識調査報告書（2017年3月）
⑥あなたは、障がいのある人に対する地域の理解は進んできたと思いますか。	ながらく障がい者プランの改訂に関するアンケート（2017年3月）
⑦あなたは、現在どの程度幸せですか。	高齢者福祉や介護に関するアンケート（2017年2月）
⑧現在の長久手市の子育て支援制度について、どのように思われますか。	地域福祉に関する市民意識調査調査結果報告書（2018年）

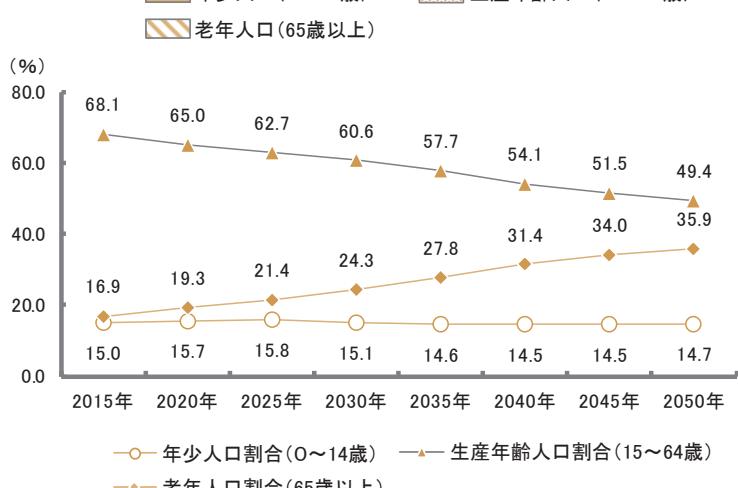
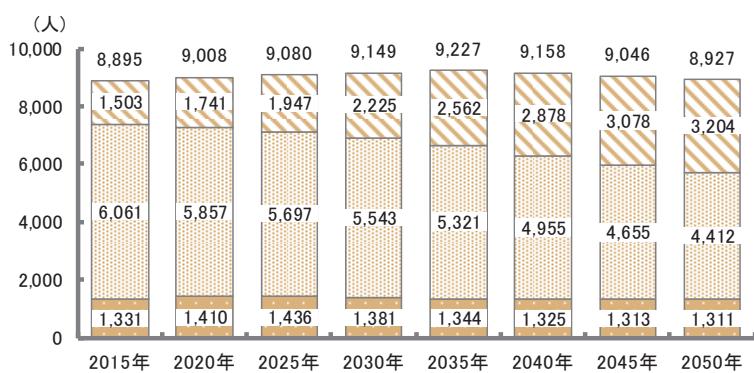
(2) 西小学校区

① 地域特性

- 本地区は、市の西側に位置しています。
- 校区の中央部と東側に東部丘陵線（リニモ）が横断しています。
- 地下鉄藤が丘駅の設置に伴って、1965年代後半から土地区画整理事業（長湫西部）が始まり、その頃から居住する住民が多く、市の西部の中では最も高齢化が進んでいます。
- 公共施設や買い物できる施設（スーパー、コンビニ）が少ない地域です。
- 土地区画整理事業が完了し市街地が成熟している地区であるが、既成市街地の空き地等の活用により、一定の居住も進んでいくことが見込まれる地区です。



② 人口の推移（上段：人数、下段：割合）



- 2015 年の人口は 8,895 人で、年少人口割合が 15.0%、生産年齢人口割合が 68.1%、老人人口割合（高齢化率）が 16.9% となっています。
- 人口は 2035 年以降減少傾向となり、人口の減少に伴って高齢化が進みます。
- 2050 年には、高齢化率が 35.9% となり、約 3 人に 1 人が 65 歳以上の高齢者となっています。
- 割合の推移をみると、老人人口割合は増加傾向ですが、年少人口割合、生産年齢人口割合はともに減少傾向となっています

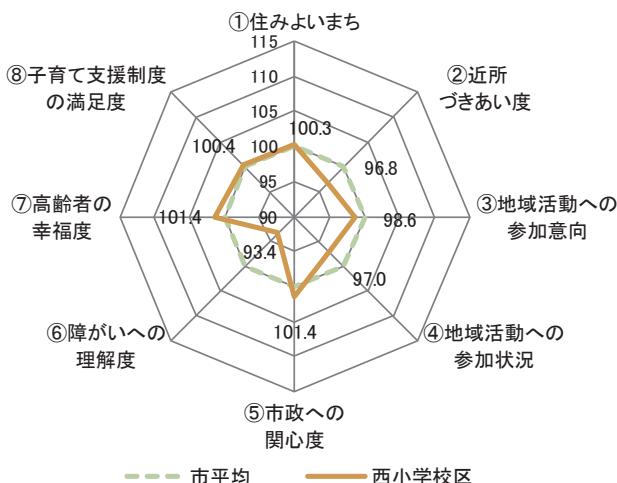
③ 地域の資源

地区内の主な施設			
医療機関	8か所	介護保険施設・事業所等	5か所
歯科医院	3か所	(通所：1か所、居住：2か所、訪問：0か所、計画：2か所)	
薬局	2か所	障がい者施設・事業所等	4か所
民生委員・児童委員	9人	(通所：3か所、居住：0か所、訪問：1か所、計画：0か所)	
避難所・一時避難所	7か所	保育園・幼稚園	1か所
老人憩いの家	1か所	スーパー・コンビニエンスストア等	※ 2か所
集会所	4か所	集いの場（サロン等）	※ 20か所
その他、地区内の社会資源			
・西小校区共生ステーション			

資料：長久手市暮らしの便利帳 2018

※ 福祉施策課調べ

④ アンケート結果からみる区の特徴



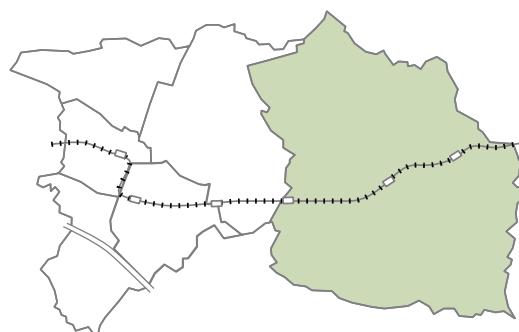
- [市政への関心度][高齢者の幸福度]は、市平均より高い
- [住みよいまち][子育て支援制度の満足度]は、市平均と同程度
- [近所づきあい度][地域活動への参加意向][地域活動への参加状況][障がいへの理解度]は、市平均より低い
- [近所づきあい度][地域活動への参加意向][障がいへの理解度]は、6小学校区中最も低い

指標	
①あなたは、長久手市を住みよいまちだと思いますか。	市民意識調査報告書（2017年3月）
②あなたは、日ごろ近所の人たちとどのような付き合いをしていますか。	地域福祉に関する市民意識調査 調査結果報告書（2018年）
③あなたは、地域で行われている活動に参加したいと思いますか。	地域福祉に関する市民意識調査 調査結果報告書（2018年）
④あなたやあなたのご家族は、過去3年以内に地域の活動に参加しましたか。	市民意識調査報告書（2017年3月）
⑤あなたは、市政にどの程度関心がありますか。	市民意識調査報告書（2017年3月）
⑥あなたは、障がいのある人に対する地域の理解は進んできたと思いますか。	ながらく障がい者プランの改訂に関するアンケート（2017年3月）
⑦あなたは、現在どの程度幸せですか。	高齢者福祉や介護に関するアンケート（2017年2月）
⑧現在の長久手市の子育て支援制度について、どのように思われますか。	地域福祉に関する市民意識調査 調査結果報告書（2018年）

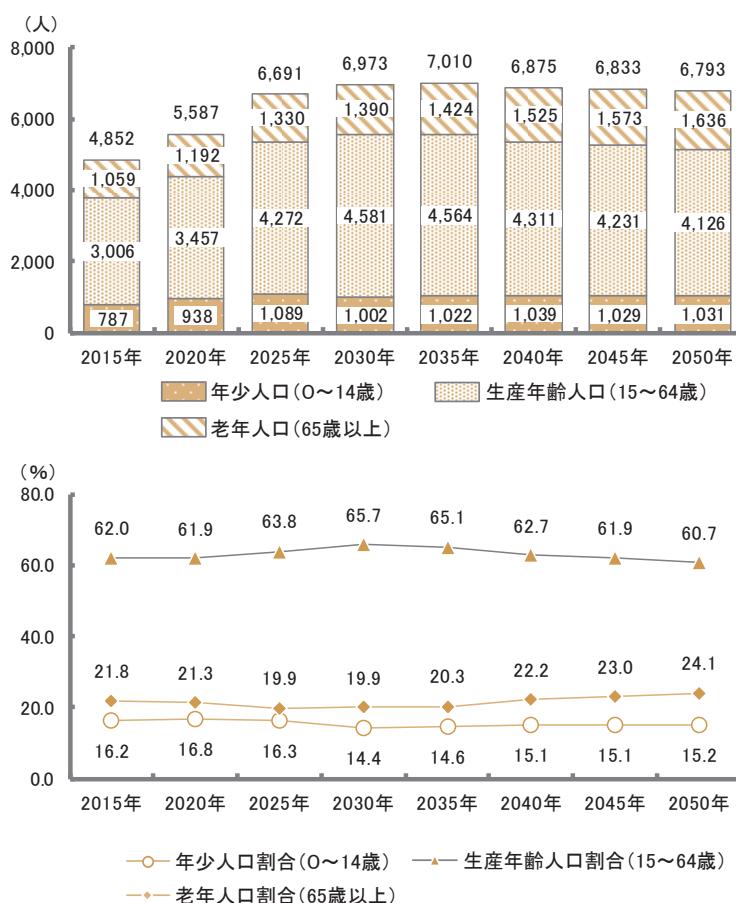
(3) 東小学校区

① 地域特性

- 本地区は、市の東側に位置しています。
- 校区の中央部に東部丘陵線（リニモ）が横断しています。
- 古くからの住民が多く、家族と同居や家族が近隣に住むケースも多い地区です。
- 大規模住宅開発や区画整理が進行しており、若い世帯の流入が加速しています。
- 三ヶ峯地区は、買い物等の生活資源が少ないです。
- 全体としては都市計画法上の市街化調整区域であるが、一部地区で土地区画整理事業や民間開発事業による宅地供給が行われ、今後、転入が見込まれる地区です。



② 人口の推移（上段：人数、下段：割合）



- 2015 年の人口は 4,852 人で、年少人口割合が 16.2%、生産年齢人口割合が 62.0%、老人人口割合（高齢化率）が 21.8%となっています。
- 人口は 2035 年まで増加が続き、以降減少傾向となります。
- 2050 年には、高齢化率が 24.1%となり、約4人に1人が 65 歳以上の高齢者となっています。
- 割合の推移をみると、老人人口割合は 2035 年以降増加傾向、生産年齢人口割合は 2030 年以降減少に転じます。年少人口割合はほぼ横ばいで推移しています。

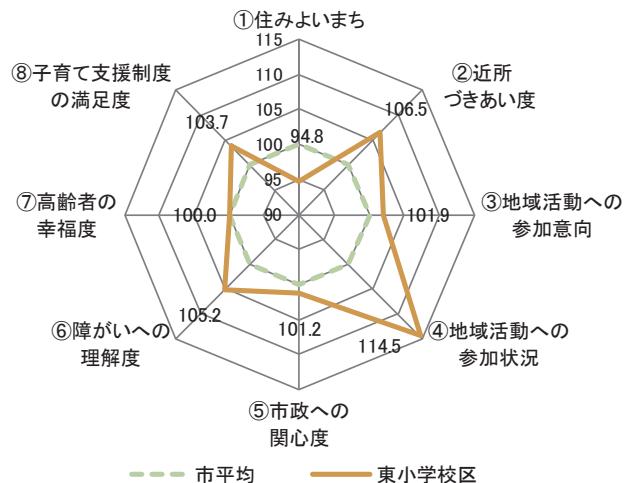
③ 地域の資源

地区内の主な施設			
医療機関	1カ所	介護保険施設・事業所等	10カ所
歯科医院	0カ所	(通所: 5カ所、居住: 2カ所、訪問: 1カ所、計画: 2カ所)	
薬局	0カ所	障がい者施設・事業所等	9カ所
民生委員・児童委員	7人	(通所: 4カ所、居住: 1カ所、訪問: 2カ所、計画: 2カ所)	
避難所・一時避難所	7カ所	保育園・幼稚園	1カ所
老人憩いの家	3カ所	スーパー・コンビニエンスストア等	※ 3カ所
集会所	3カ所	集いの場(サロン等)	※ 27カ所
その他、地区内の社会資源			
・福祉の家	・平成こども塾(丸太の家)		

資料:長久手市暮らしの便利帳 2018

※ 福祉施策課調べ

④ アンケート結果からみる区の特徴



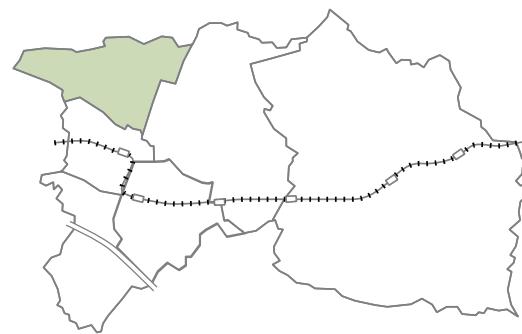
- ・[近所づきあい度][地域活動への参加意向][地域活動への参加状況][市政への関心度][障がいへの理解度][子育て支援制度の満足度]は、市平均より高い
- ・[高齢者の幸福度]は、市平均と同程度
- ・[住みよいまち]は、市平均より低い
- ・[近所づきあい度][地域活動への参加意向][地域活動への参加状況][障がいへの理解度][子育て支援制度の満足度]は、6小学校区中最も高い
- ・[住みよいまち]は、6小学校区中最も低い

指標	
①あなたは、長久手市を住みよいまちだと思いますか。	市民意識調査報告書(2017年3月)
②あなたは、日ごろ近所の人たちとどのような付き合いをしていますか。	地域福祉に関する市民意識調査 調査結果報告書(2018年)
③あなたは、地域で行われている活動に参加したいと思いますか。	地域福祉に関する市民意識調査 調査結果報告書(2018年)
④あなたやあなたのご家族は、過去3年以内に地域の活動に参加しましたか。	市民意識調査報告書(2017年3月)
⑤あなたは、市政にどの程度関心がありますか。	市民意識調査報告書(2017年3月)
⑥あなたは、障がいのある人に対する地域の理解は進んできたと思いますか。	ながふく障がい者プランの改訂に関するアンケート(2017年3月)
⑦あなたは、現在どの程度幸せですか。	高齢者福祉や介護に関するアンケート(2017年2月)
⑧現在の長久手市の子育て支援制度について、どのように思われますか。	地域福祉に関する市民意識調査 調査結果報告書(2018年)

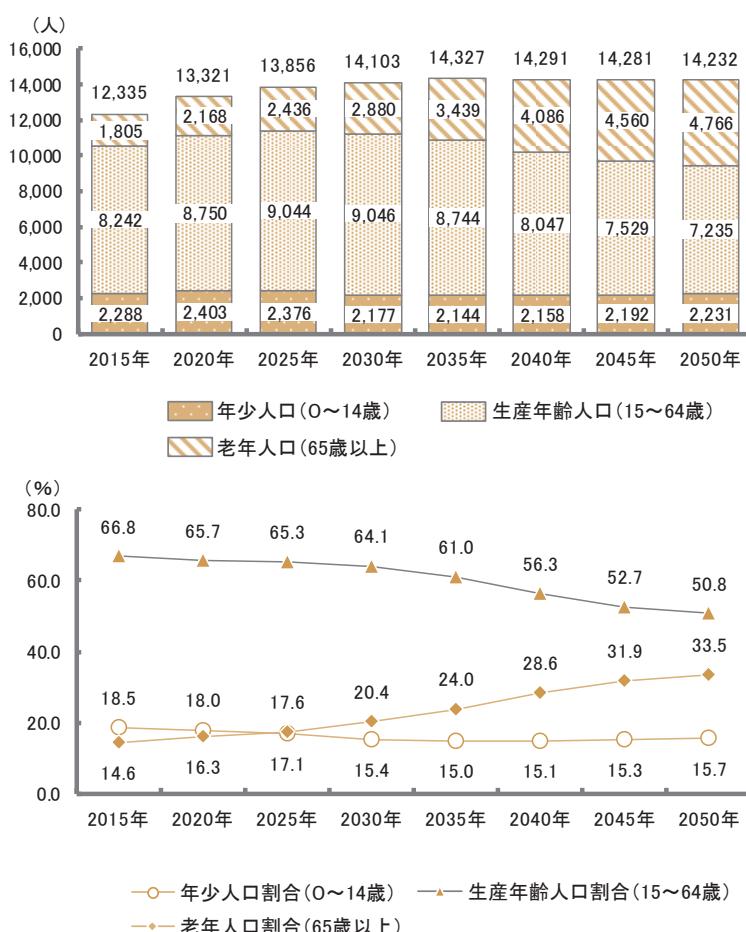
(4) 北小学校区

① 地域特性

- 本地区は、市の北西側に位置しています。
- 東部は土地区画整理地で戸建て住宅が多く、西部の藤が丘駅近郊は大規模なマンション開発が進んでおり、人口が急増しています。
- 古くからある地域や集合住宅では、高齢化が進展しています。
- 土地区画整理事業が施工中の下山地区や大規模集合住宅の整備が進んでいる地区を含み、今後も、一定の人口増加が見込まれる地区です。



② 人口の推移（上段：人数、下段：割合）



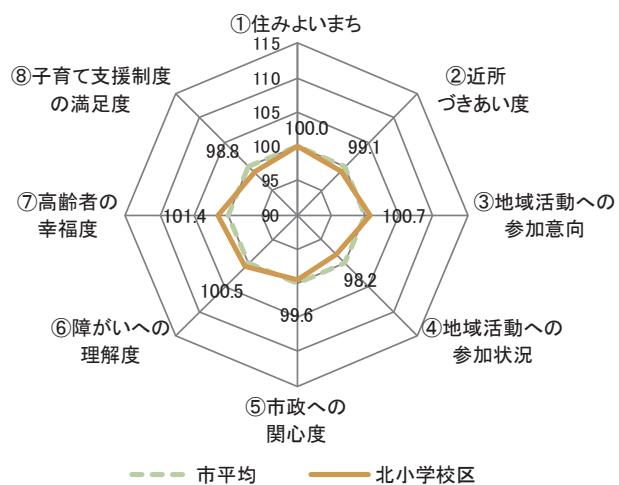
- 2015年の人口は 12,335 人で、年少人口割合が 18.5%、生産年齢人口割合が 66.8%、老人人口割合（高齢化率）が 14.6% となっています。
- 人口は 2035 年まで増加し、以降は横ばいで推移します。
- 2050 年には、高齢化率が 33.5% となり、約 3 人に 1 人が 65 歳以上の高齢者となっています。
- 割合の推移をみると、2025 年には老人人口割合（高齢化率）が年少人口割合を上回ります。

③ 地域の資源

地区内の主な施設			
医療機関	8か所	介護保険施設・事業所等	14か所
歯科医院	3か所	(通所: 4か所、居住: 3か所、訪問: 5か所、計画: 2か所)	
薬局	5か所	障がい者施設・事業所等	6か所
民生委員・児童委員	14人	(通所: 4か所、居住: 0か所、訪問: 2か所、計画: 0か所)	
避難所・一時避難所	15か所	保育園・幼稚園	4か所
老人憩いの家	0か所	スーパー・コンビニエンスストア等	※ 5か所
集会所	2か所	集いの場(サロン等)	※ 8か所
その他、地区内の社会資源			
・文化の家			

資料: 長久手市暮らしの便利帳 2018
※ 福祉施策課調べ

④ アンケート結果からみる区の特徴



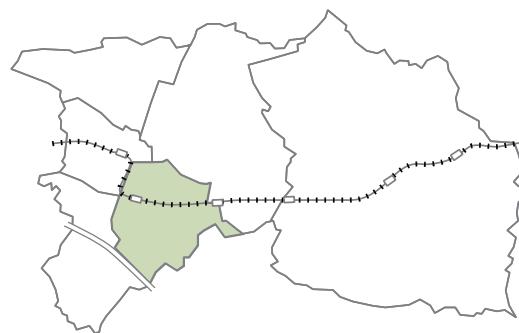
- [高齢者の幸福度]は、市平均より高い
- [住みよいまち][近所づきあい度][地域活動への参加意向][市政への関心度][障がいへの理解度]は、市平均と同程度
- [地域活動への参加状況][子育て支援制度の満足度]は、市平均より低い

指標	
①あなたは、長久手市を住みよいまちだと思いますか。	市民意識調査報告書(2017年3月)
②あなたは、日ごろ近所の人たちとどのような付き合いをしていますか。	地域福祉に関する市民意識調査調査結果報告書(2018年)
③あなたは、地域で行われている活動に参加したいと思いますか。	地域福祉に関する市民意識調査調査結果報告書(2018年)
④あなたやあなたのご家族は、過去3年以内に地域の活動に参加しましたか。	市民意識調査報告書(2017年3月)
⑤あなたは、市政にどの程度関心がありますか。	市民意識調査報告書(2017年3月)
⑥あなたは、障がいのある人に対する地域の理解は進んできたと思いますか。	ながらく障がい者プランの改訂に関するアンケート(2017年3月)
⑦あなたは、現在どの程度幸せですか。	高齢者福祉や介護に関するアンケート(2017年2月)
⑧現在の長久手市の子育て支援制度について、どのように思われますか。	地域福祉に関する市民意識調査調査結果報告書(2018年)

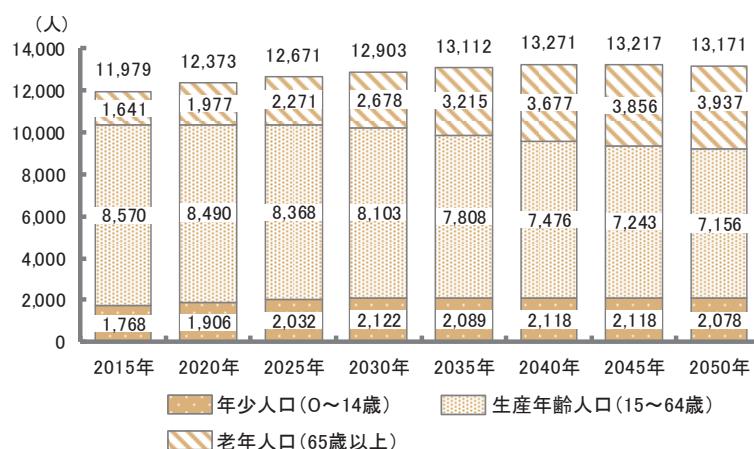
(5) 南小学校区

① 地域特性

- 本地区は、市の南側に位置しています。
- 校区の中央部に東部丘陵線（リニモ）が横断しています。
- 大部分が 1975 年代前半から区画整理を行った地域です。
- グリーンロードが横断し、多数の買い物等ができる商業施設がありますが、公共施設は少ない地域です。
- 南部はまとまって開発された整然とした住宅地が多く、高齢化が進んでいます。
- 今後土地区画整理事業による宅地供給が見込まれる長久手中央地区を一部含み、既成市街地の空き地等の活用により、一定の居住も進んでいくことが見込まれることから、今後もしばらく人口増加が予想される地区です。



② 人口の推移（上段：人数、下段：割合）

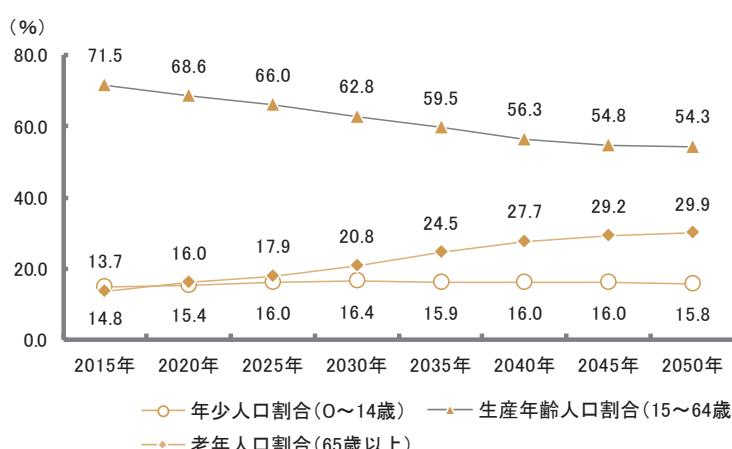


- 2015年の人口は 11,979 人で、年少人口割合が 14.8%、生産年齢人口割合が 71.5%、老人人口割合（高齢化率）が 13.7%となっています。

- 人口は 2040 年以降減少傾向となり、人口の減少に伴って高齢化が進みます。

- 2050 年には、高齢化率が 29.9% となり、約 3 人に 1 人が 65 歳以上の高齢者となっています。

- 割合の推移をみると、生産年齢人口割合はすでに減少しており、老人人口割合についても増加がはじまっています。



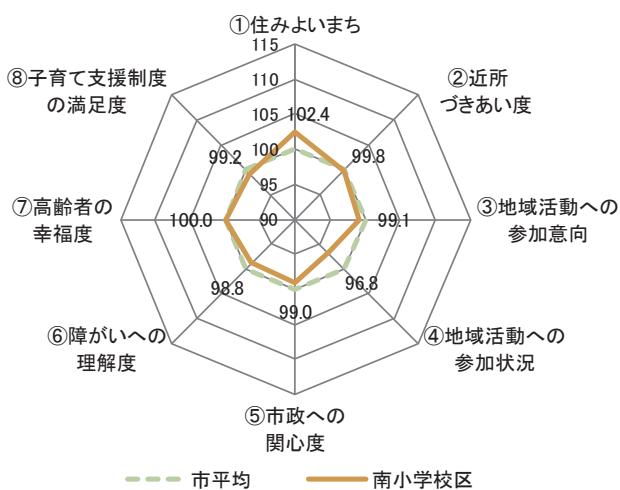
③ 地域の資源

地区内の主な施設			
医療機関	11か所	介護保険施設・事業所等	6か所
歯科医院	9か所	(通所：1か所、居住：2か所、訪問：3か所、計画：0か所)	
薬局	5か所	障がい者施設・事業所等	7か所
民生委員・児童委員	11人	(通所：3か所、居住：0か所、訪問：4か所、計画：0か所)	
避難所・一時避難所	14か所	保育園・幼稚園	2か所
老人憩いの家	1か所	スーパー・コンビニエンスストア等	※ 8か所
集会所	3か所	集いの場（サロン等）	※ 18か所
その他、地区内の社会資源			
・長久手古戦場野外活動施設	・まちづくりセンター	・セーフティステーション	

資料：長久手市暮らしの便利帳 2018

※ 福祉施策課調べ

④ アンケート結果からみる区の特徴



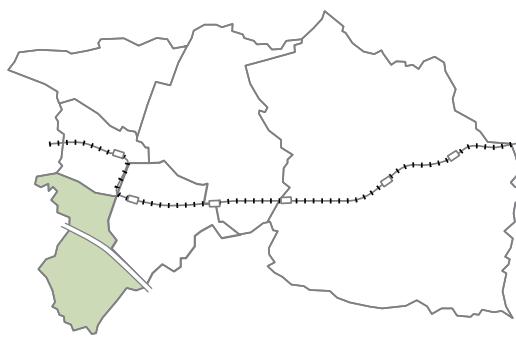
- ・[住みよいまち]は、市平均より高い
- ・[近所づきあい度][地域活動への参加意向][市政への関心度][高齢者の幸福度][子育て支援制度の満足度]は、市平均と同程度
- ・[地域活動への参加状況][障がいへの理解度]は、市平均より低い
- ・[住みよいまち]は、6小学校区中最も高い
- ・[地域活動への参加状況]は、6小学校区中最も低い

指標	調査報告書
①あなたは、長久手市を住みよいまちだと思いますか。	市民意識調査報告書（2017年3月）
②あなたは、日ごろ近所の人たちとどのような付き合いをしていますか。	地域福祉に関する市民意識調査 調査結果報告書（2018年）
③あなたは、地域で行われている活動に参加したいと思いますか。	地域福祉に関する市民意識調査 調査結果報告書（2018年）
④あなたやあなたのご家族は、過去3年以内に地域の活動に参加しましたか。	市民意識調査報告書（2017年3月）
⑤あなたは、市政にどの程度関心がありますか。	市民意識調査報告書（2017年3月）
⑥あなたは、障がいのある人に対する地域の理解は進んできたと思いますか。	ながらく障がい者プランの改訂に関するアンケート（2017年3月）
⑦あなたは、現在どの程度幸せですか。	高齢者福祉や介護に関するアンケート（2017年2月）
⑧現在の長久手市の子育て支援制度について、どのように思われますか。	地域福祉に関する市民意識調査 調査結果報告書（2018年）

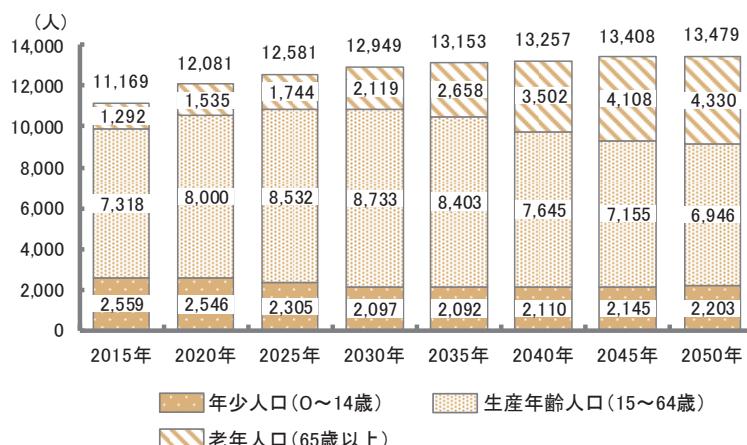
(6) 市が洞小学校区

① 地域特性

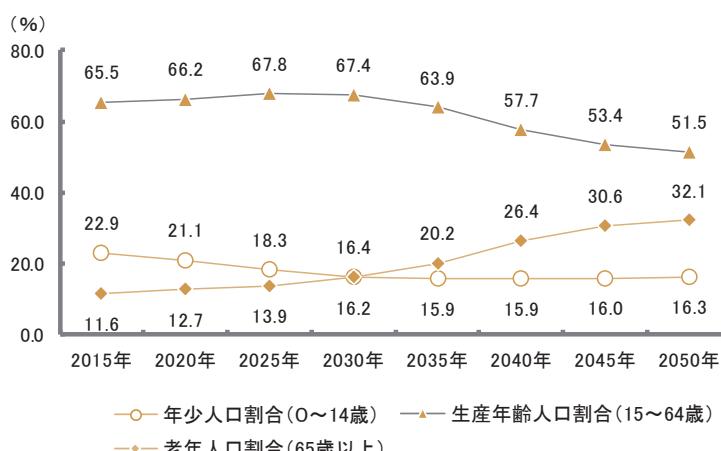
- 本地区は、市の南西側に位置しています。
- 地区中央部に東名高速道路が横断しています。
- 東名高速道路の北側は 1965 年代後半から、南側は 1998 年代後半からの土地区画整理事業のエリアで、前者は高齢化が進んでいる一方、後者は若い世帯が大多数を占めています。
- 最南部には区画整理によらず住宅開発された地区があり、高齢化が著しく進んでいます。
- 土地区画整理事業による宅地供給が見込まれる長湫南部地区を含み、今後もしばらく人口増加が予想される地区です。



② 人口の推移（上段：人数、下段：割合）



- 2015 年の人口は 11,169 人で、年少人口割合が 22.9%、生産年齢人口割合が 65.5%、老人人口割合（高齢化率）が 11.6% となっています。
- 人口は 2050 年まで増加しています。特に老人人口が大きく増加します。
- 2015 年では高齢化率も低くなっていますが、2050 年には、高齢化率が 32.1% と大きく増加します。
- 割合の推移をみると、老人人口割合が大きく増加し、生産年齢人口割合は 2025 年以降減少しています。

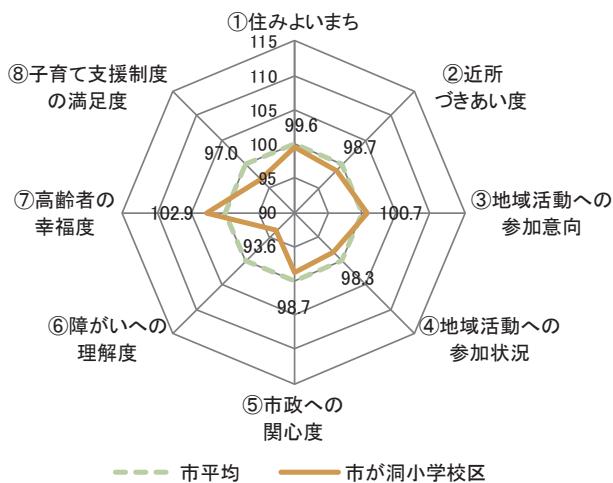


③ 地域の資源

地区内の主な施設			
医療機関	6か所	介護保険施設・事業所等	13か所
歯科医院	5か所	(通所: 3か所、居住: 6か所、訪問: 4か所、計画: 0か所)	
薬局	3か所	障がい者施設・事業所等	3か所
民生委員・児童委員	9人	(通所: 2か所、居住: 0か所、訪問: 1か所、計画: 0か所)	
避難所・一時避難所	10か所	保育園・幼稚園	3か所
老人憩いの家	0か所	スーパー・コンビニエンスストア等	※ 9か所
集会所	2か所	集いの場(サロン等)	※ 4か所
その他、地区内の社会資源			
・市が洞小校区共生ステーション			

資料: 長久手市暮らしの便利帳 2018
※ 福祉施策課調べ

④ アンケート結果からみる区の特徴



- ・[高齢者の幸福度]は、市平均より高い
- ・[住みよいまち][地域活動への参加意向]は、市平均と同程度
- ・[近所づきあい度][地域活動への参加状況][市政への関心度][障がいへの理解度][子育て支援制度の満足度]は、市平均より低い
- ・[高齢者の幸福度]は、6小学校区中最も高い
- ・[市政への関心度][子育て支援制度の満足度]は、6小学校区中最も低い

指標	
①あなたは、長久手市を住みよいまちだと思いますか。	市民意識調査報告書（2017年3月）
②あなたは、日ごろ近所の人たちとどのような付き合いをしていますか。	地域福祉に関する市民意識調査 調査結果報告書（2018年）
③あなたは、地域で行われている活動に参加したいと思いますか。	地域福祉に関する市民意識調査 調査結果報告書（2018年）
④あなたやあなたのご家族は、過去3年以内に地域の活動に参加しましたか。	市民意識調査報告書（2017年3月）
⑤あなたは、市政にどの程度関心がありますか。	市民意識調査報告書（2017年3月）
⑥あなたは、障がいのある人に対する地域の理解は進んできたと思いますか。	ながらく障がい者プランの改訂に関するアンケート（2017年3月）
⑦あなたは、現在どの程度幸せですか。	高齢者福祉や介護に関するアンケート（2017年2月）
⑧現在の長久手市の子育て支援制度について、どのように思われますか。	地域福祉に関する市民意識調査 調査結果報告書（2018年）